

あなたの再検査の結果について (氏名 _____)

1. あなたの慢性腎臓病(CKD)の病期は？

※
○
を
記
入

慢性腎臓病期	eGFR区分 (ml/分/1.73m ²)	尿たんぱく		
		(-)	(±)	(+)以上
ステージG1 : 正常または高値	≥90			
ステージG2 : 正常または軽度低下	60~90未満			
ステージG3a: 軽度~中等度低下	45~60未満			
ステージG3b: 中等度~高度低下	30~45未満			
ステージG4 : 高度低下	15~30未満			
ステージG5 : 末期腎不全	<15			

参考) 日本腎臓学会「エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2018」より引用一部改変

- 緑 今のところ問題ありません。今後も定期的に健康診断を受けましょう。
- 黄 軽症の慢性腎臓病です。腎機能や尿たんぱくの推移に注意して生活習慣を改善しましょう。
- 橙 慢性腎臓病がさらに悪化しやすい状態です。腎臓専門医への受診をおすすめします。
- 赤 早期の対応が必要です。腎臓専門医への受診を強くおすすめします。

2. あなたの糖尿病の進行度は？

参考) 糖尿病治療ガイド2018-2019

※
○
を
記
入

	正常領域			正常高値				境界領域					糖尿病領域											
HbA1c(%)	5.3	5.4	5.5	5.6	5.7	5.8	5.9	6.0	6.1	6.2	6.3	6.4	6.5	6.6	6.7	6.8	6.9	7.0	7.1	7.2	7.3	7.4	7.5	
空腹時血糖	~99			100~109				110~125					126~129					130~						

- 正常領域 引き続き状態を確認するために、毎年健診を受けましょう。
- 正常高値 将来、糖尿病を発症するリスクが高い状態です。
- 境界領域 糖尿病が否定できない状態です。糖尿病予備軍。
- 糖尿病領域 動脈硬化が進み、心筋梗塞、脳卒中、下肢動脈閉塞などを起こす危険があります。

※
☑
を
記
入

- 尿たんぱく(-) ⇒ 糖尿病の腎合併症はまだないか、ごく早期です。
- 尿たんぱく(±) ⇒ すでに腎臓の合併症が出始めている可能性が高いです。糖尿病専門医の受診をおすすめします。
- 尿たんぱく(+)以上 ⇒ 腎臓の合併症が進行した状態です。腎臓専門医への受診をおすすめします。

3. 今後の治療計画

※
☑
を
記
入

- 当院での経過観察は不要です
- 当院で経過観察します
- 当院で治療予定です
- 専門医へ紹介します (腎臓専門医 糖尿病専門医)

経過観察や治療の有無に関わらず、**来年も必ず特定健診を受けて下さい**

- 保健指導、栄養指導 必要 ⇒ 市町村保健師・栄養士より連絡が入る可能性があります
 必要ない

医療機関名 : _____
 医師名 : _____
 受診年月日 : _____